

2020年4月1日

消化器外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 当院における腹腔鏡下肝区域切除術、葉切除術の手術成績 」 への協力をお願い

当院高度先進外科(第1外科)と腫瘍外科(第2外科)では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象:

2011年4月1日から2019年12月31日までに当院で腹腔鏡下肝切除術を受けられた方

研究期間:

倫理審査委員会承認日～ 2020年12月31日

研究目的・方法:

腹腔鏡下肝切除術は2010年に部分切除術と外側区域切除術が保険収載され、2016年からは亜区域切除術、区域切除術、葉切除術まで適応が拡大され、岐阜大学医学部附属病院でも安全第一で徐々に適応を拡大しております。本研究はこれまでに施行した腹腔鏡下肝区域切除術、葉切除術の手術成績を後方視的に調査し、現時点での問題点を明らかにし、今後の手術をさらに発展させることを目的としております。

研究に用いる試料・情報の種類:

診療録より、以下の情報を取得いたします。

- ① 年齢、性別、BMI、疾患名、肝障害度、IWATE基準による難易度分類の術前情報
- ② 手術成績（術式、手術時間、出血量、輸血率、術後合併症、術後在院日数）

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果

の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科

電話番号 058-230-6233

氏名： 今井 寿

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学分野

氏名： 吉田 和弘